



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校

新聞部
彦根市金亀町4番7号

三月祭

▲それぞれの役を熱演する
植村君と西川さん



演劇部 箏曲部

一年間の集大成を披露

スプリングコンサート



▲大勢の観客の前で演奏する箏曲部

3月25日に本校の多目的ホールで箏曲部によるスプリングコンサートが行われた。

演奏は「ミレニアム・ロード」から始まり「六段の調」「ことごとく世界の歌」と続き「千本桜」「P O P S メドレー」ひまわりの約束、夢灯籠、「カジュマル」、最後は「楽市楽座」で締めくくられた。部長の山口有美さん(3-8)は演奏を終えた感想を「大勢の人の前で演奏は6月のた。久保美貴さん(2-3)東鬼祭以来だった。は「初めてのスプリングコンサートを楽しめた。ただが心配だったが、始めは運営少しミスがあったので来年の人が来てくださっていただけるようにしたい」とてよかった」と話し、意気込んだ。



▲コンサートに参加した箏曲部のメンバー



▲公園を自分たちの学校にしようとする2人のやりとりで劇は進んだ。

3月26日に本校武道場で三月祭が行われ、本校演劇部は「段ボールの上でプリントを書くと穴が空く」という既製劇を披露した。

三月祭には湖北と彦根地域の高校計8校が参加し、各校が演劇を発表しあった。今回の演劇は西川雛乃さん(3-2)と植村陽平君(3-4)の2人が演じた。今回の劇で西川さんはリロイダーの音程を正しく吹くことに、植村君はクリナーの話をするときのテンションにそれぞれ力を入れたそう。植村君は「2人しかいなかったのを見てくれる人がおらず、改善点が見つからなかった」と苦労を話した。この演劇を振り返って西川さんは「久々に舞台上で演技合う相手がいいたので、相手がいることは良いなと少し思っていた」と話し、植村君は「初めて舞台上で演じたので不安だったが、見てくれた人に『上手かった』と言われてうれしかった」と振り返った。